



犬に餌を与える村田沙弥香さん。全ての犬の幸せを願い、飼育の手伝いを続けている
|| 都留市内

多頭飼育の犬たちを幸せに

かつて数百頭の犬が都留市と西桂町内で不衛生な状態で飼育されて、社会問題となった。人間のエゴによって生まれてしまったこの問題は多くのメディアに取り上げられ話題となったが、今では風化しつつある。それでもまだ、尊い命を持った多くの犬たちが生き続けている。

今も現場に住み込んで犬の世話をする人、フードなどを送ってくれる支援者の方々、飼育の手伝いをする学生たちがいる。私もその学生の一人。週末や長期休みなど、予定が空いている日は必ずといっていいほど現場へ向かう。

ここの犬たちは小さなころに人と接する機会がほとんどなかったためか、人に対して警戒心が強い。その警戒心を解いて人への興味を持たせようと試行錯誤している。

この1年で随分変わったような気がする。今では犬たちのほとんどが手から直接おやつを食べてくれ、散歩ができるようになった。



譲渡会にも参加している。笛吹市のみさか桃源郷公園でほぼ毎週開催されていて、東京都八王子市や神奈川県大和市へ向かうこともある。現場の様子を紹介したパネルやリーフレットなどを作製して、支援もお願いしている。

この現場に関わるようになって2年になる。大学生活の残りの2年間も自分ができることを探しながら、全ての犬たちが温かい家庭で過ごせるように現状を変えていきたい。

(村田沙弥香・帝京科学大ア
ニマルサイエンス学科3年、
山口県萩市出身)



多頭飼育問題ブログ、<http://tatou0225.blog81.fc2.com/>